



# 横須賀文化の香る まちづくり基本構想

平成 26 年 3 月  
東海市

# 目次

## はじめに

1 策定の目的	1
2 検討区域	2

## 第1章 尾張横須賀の歴史

1 概況	3
2 地区の生い立ち(まちの姿の変遷)	7

## 第2章 地区の現況特性

1 人口・世帯等の動向	
(1)地区別人口・世帯の動向	12
(2)高齢化率・年少人口率	14
2 土地・建物利用	
(1)土地利用状況	15
(2)建物用途現況	16
(3)建物構造状況	17
(4)建物階数	18
(5)建物建築年次	18
3 道路・交通施設現況	
(1)交通施設現況	19
(2)幅員別道路現況	20
4 公共公益施設現況	21
5 防災施設現況	22
6 歴史・文化資源	
(1)歴史資源	23
(2)埋蔵文化財	24
(3)横須賀まつり	25
7 趣のある建物とまち並み	26

## 第3章 まちの特徴 —個性、長所(強み)、短所(弱み)—

1 横須賀のまちが形成されてきた営みをいまに伝えるまち	28
2 伝統的な文化を引き継ぐまち	28
3 昔ながらの木造住宅の密集した路地と暮らし	29
4 変わりゆくまち	30

第4章 まちづくり上の課題整理	31
-----------------	----

## 第5章 まちづくりの理念と基本方向

1 まちづくりの理念	33
2 まちづくりの基本方向	33

## 第6章 まちづくり構想

1 山車まつりが映える景観まちづくり	
(1)伝統的な建物の再生と修復による町方のまち並みの誘導	35
(2)歴史的な雰囲気“文化と山車のみち”空間づくり	36
(3)かつてのにぎやかな町家文化を継承する常滑街道沿いの景観づくり	37
2 まちの新たな拠点づくり	
(1)地域の歴史・文化の中心となる拠点機能の充実	38
(2)地域住民の自主的・継続的な生涯学習活動、コミュニティ活動、まちづくり活動の支援	39
(3)市民との連携による運営体制の強化	39
3 地域資源を生かしたにぎわいづくり	
(1)地域住民や外部からの来訪者が出会い、集うことのできる交流やふれあいの場の形成	40
(2)地域の資産を活用したにぎわいの場の創出	43
4 花と緑の健康まちづくり	
(1)花や生け垣などに囲まれた昔ながらの路地空間の形成	45
(2)地区周辺の元浜公園、公家緑道などとネットワークした健康づくりに寄与する散歩みちの形成	46
5 安全・快適なまちづくり	
(1)自動車や歩行者・自転車が共存できる安心して歩ける道路・交通環境の形成	47
(2)密集した木造住宅地の防災性を高めるためのコミュニティによる地域防災力の強化	53

横須賀文化の香るまちづくり構想図	54
------------------	----

横須賀文化の香るまちづくり構想図（将来イメージ図）	55
---------------------------	----

## 資料編

1 横須賀文化の香るまちづくり基本構想検討ワークショップ	56
2 横須賀文化の香るまちづくりプロジェクトチーム会議	57

# はじめに

---

## 1 策定の目的

横須賀地区には、山車をはじめとするまつり文化や愛宕神社、横須賀御殿跡など、歴史文化資源が多数分布していますが、点在しており、歴史に調和したまちなみの景観形成がなされていない現状があります。

東海市第6次総合計画のなかで「地域の歴史や伝統文化が大切に守られ継承されている」が施策にあるように伝統文化・文化財の継承をとおして、世代間の交流を図り、祭りや伝統文化・文化財を生かしたまちに愛着を持てるまちづくりをすすめていく必要があります。

そのため、美しい景観形成と歩行者の安全性の確保を図りながら、5つの山車蔵と歴史的建造物をめぐる散策路、緑道や公園などの公共施設、文化センターなどを有機的に結びつけ、地域の魅力を再構築し、優れた住環境・景観を持ったまちづくりを行うため、横須賀文化の香るまちづくり基本構想を策定するものです。

## 2 検討区域

基本構想の検討、策定にあたっては、江戸時代からの町割りが残り、多くの歴史文化資源が点在する横須賀町を中心とした下図に示す範囲を対象とします。

■検討区域図

